



2025年2月13日

各位

会社名 株式会社フーディソン
代表者名 代表取締役 CEO 山本 徹
(コード: 7114 東証グロース市場)
問合せ先 取締役CFO 兼 経営管理部長 内藤 直樹
(TEL: 050-1754-1990)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025年2月13日開催の取締役会において、2024年5月13日に公表いたしました2025年3月期連結累計期間(2024年4月1日~2025年3月31日)の通期連結業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想値の修正(2024年4月1日~2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2024年5月13日発表)	百万円 7,450	百万円 325	百万円 320	百万円 270	円 60.70
今回修正予想(B)	6,850	166	165	150	33.21
増減額(B-A)	△600	△159	△155	△120	—
増減率(%)	△8.1	△48.9	△48.4	△44.4	—
(ご参考) 前期実績 (2024年3月期)	6,351	196	196	191	43.10

(注) 1株当たり当期純利益は、2024年12月31日時点の期中平均株式数より算出しております。

2. 修正の理由

・売上高に関して

BtoB コマースサービスのアクティブユーザー数および ARPU は前年比増加したものの、当初計画を下回る見通しです。また、HR サービスでは採用および育成の強化に伴い生産性が低下した影響を受け、売上高は前回発表した業績予想を下回る見込みです。

BtoB コマースサービスでは、営業力強化を目的としたグロースチームの組成や、商品ラインナップ拡充を目的とする三菱食品との商品連携を開始し、今後の成長を見込んでおります。しかし、これらの施策が当初計画より遅れ、第3四半期からの取り組みとなったため、当期業績への寄与は限定的となる見込みです。

HR サービスにおいては、計画どおりの人員増強を達成したものの、採用した人員の育成および体制構築が想定以上に遅れたことで、サービス全体の生産性を押し下げる結果となりました。現在、マネジメントおよび育成体制の立て直しを図り、生産性向上に向けた施策を進めております。

・各利益に関して

BtoB コマースサービスおよび HR サービスにおいて、さらなる成長に向けた先行投資を実施したことに加え、株主優待実施費用の計上を見込むため、各利益は前回発表の業績予想を下回る見込みです。

BtoB コマースサービスでは、成長加速を目的に人員採用および広告宣伝費の増額を行いましたが、現時点では先行投資段階にあり、効果の発現には時間を要しております。

HR サービスにおいても、人員増強およびそれに伴う追加的な広告宣伝費の投資を行いましたが、売上高成長への貢献が遅延し、利益率が低下しております。

以上の結果、前回業績予想を下回ることから上記の通り 2025 年 3 月期通期連結業績予想を修正いたします。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上